

### まえがき

このたびは、ビシャモンのリフターBXシリーズをお買い上げいただきまして有難うございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を熟読いただき、十分に納得された上でご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管していただき、万一紛失された場合には速やかに販売会社にご請求ください。また、製品に貼り付けてある警告シール等が剥がれた場合も販売会社にご請求ください。

### <ご注意>

### <使用環境について>

この取扱説明書では、お守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある注意事項は「警告」という見出しの下に掲げてあります。また、お守りいただかないと傷害を負う可能性および物的な損害の発生が想定される注意事項は「注意」という見出しの下に掲げてあります。

使用場所…屋内  
 周囲温度…0～40℃ 結露や凍結のないこと  
 湿度…35～85%  
 雰囲気…可燃性ガス・腐食性ガス・蒸気・粉塵のないこと

### 目次

- |                 |                   |                    |
|-----------------|-------------------|--------------------|
| 1. 使用上の注意……………1 | 5. メンテナンス……………4   | 9. 商品保証規定……………6    |
| 2. 各部の名称……………2  | 6. 標準本体仕様諸元……………5 | 10. アフターサービスについて…7 |
| 3. 始業点検……………2   | 7. 油圧回路図……………5    | 11. 梱包リスト……………7    |
| 4. 操作方法……………3   | 8. 廃棄……………5       |                    |

## 1 使用上の注意

### 警告

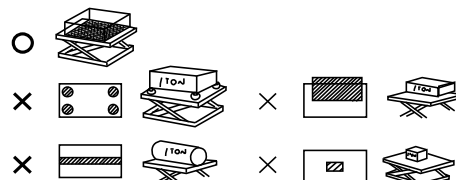
下記の注意事項に違反すると重大な人身事故につながりますので必ず守ってください。

リンク機構やほかの動く部分に手足を入れないでください。	リフターを移動する時には前後に人がいないことを確認してください。	荷物を高い位置にしたまま移動や旋回をしないでください。転倒や荷崩れにつながります。	人を乗せないでください。人の転落やリフターの転倒につながります。
テーブルの下に手足を入れないでください。挟まれて怪我をします。	段差のある場所では注意して移動してください。転倒や暴走につながります。	傾斜地ではリフターを使用しないでください。転倒や暴走につながります。	走行時ホイールから足を離してください。ひかれて怪我をすることがあります。
テーブルに過積載しないでください。本体の破損や荷崩れにつながります。	テーブルを拡大したり大きな鉄板、コンベアを取り付けしないでください。偏荷重によるリフターの破損や転倒から事故が発生する可能性があります。		

### 注意

- 取扱説明書を良く読んで理解してからご使用ください。誤った操作は事故につながります。
- 本機は人以外の定格荷重以下の荷物をテーブルによって上昇下降させる移動式のリフターです。本来の目的以外には使用しないでください。
- 本機の使用は使用方法を熟知した人に限定してください。
- テーブルを急降下急停止しないでください。怪我や荷崩れ、故障の原因になります。安全性のため下降速度調整が付いています。
- 常に荷物の状態には注目し、もし荷物が不安定な状態になった時には操作をやめて荷物を整えてください。荷崩れの危険があります。
- 移動時以外は必ずブレーキをかけること。不意に移動して事故につながる場合があります。
- テーブルに偏った荷重をかけることはやめてください。荷崩れしたり故障の原因になります。
- 安定性が悪かったり、しっかりと積載されていない荷物には使用しないでください。
- 取扱説明書に従って点検を必ず実施してください。
- 本機を許可なく改造しないでください。
- 修理や点検を行う時にはテーブルから荷物を降ろしてから行ってください。修理や点検の作業中に怪我の危険があります。
- 本機は耐水仕様にはなっておりません。乾燥した所でご使用ください。

●以下のような極端な偏荷重はテーブルに載せないでください。



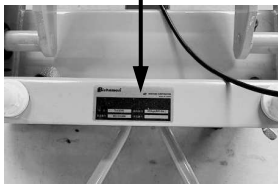
## 2

## 各部の名称

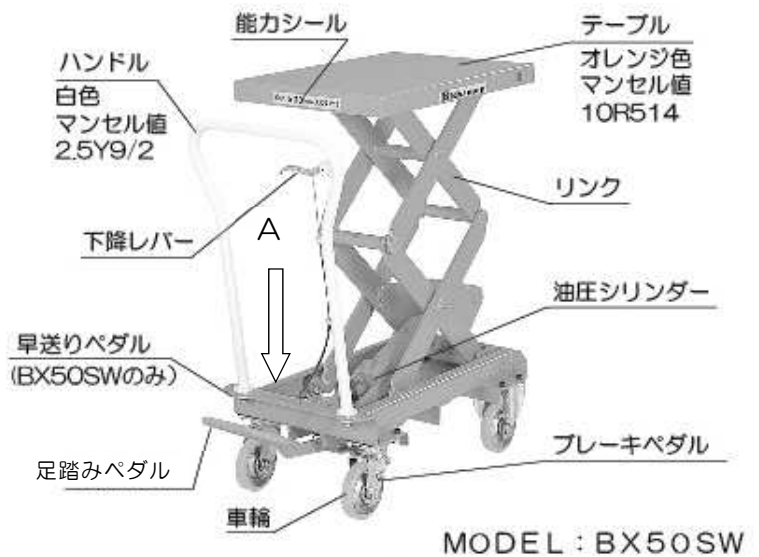
※マンセル値は近似値ですから多少の違いが出ます



ネームプレート  
型式・能力・製造番号を記



A 矢視



## 3

## 始業点検

点検は本機を安全にご使用いただくため、また不具合箇所を早期に発見するために大きな役割を果たします。作業を始める前に必ず下記の事項を点検してください。

### ⚠ 注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでリフトの使用を禁止してください。そのままお使いになるとリフトの破損および事故につながる危険性があります。

毎日作業前に実施してください。

- (1) 外観上で傷、曲がり、亀裂などはないか。
- (2) 油圧シリンダーからオイル漏れはないか。
- (3) 上昇後テーブルは自然に降下しないか。
- (4) 車輪はスムーズに回転するか。
- (5) ブレーキの効きは良好か。
- (6) 各ボルト・ナット類はしっかりと取り付けられているか。

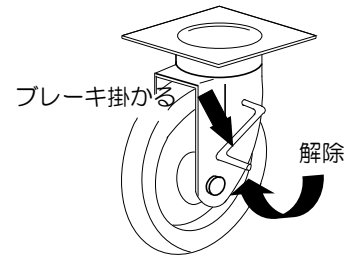
# 4 操作方法

## 4-1 ブレーキ



**警告**

移動時以外は必ずブレーキをかけること。  
不意に移動して事故につながる可能性があります。



本機が移動しないように右側の自在車輪にブレーキがあります。

- ① ブレーキをかける：ブレーキレバーを下向きに踏んでください。
- ② ブレーキを解除する：ブレーキレバーを上向きにつま先で押し上げてください。

## 4-2 移動



**警告**

傾斜地での走行および停止をしないでください。  
また、荷物を高い位置にしたまま移動や旋回をしないでください。  
バランスが崩れ、転倒や荷崩れすることがあります。

- ① テーブルの上に荷物が載っている場合は、移動時の振動で荷崩れしないように対策してください。  
また、テーブルを低い位置まで下降させてください。
- ② 移動ハンドルをしっかりと持ち、ブレーキを解除してください。
- ③ リフター周辺の安全や荷崩れなどに気を配りながら慎重に移動させてください。
- ④ 目的地まで移動したらブレーキをかけてください。

## 4-3 テーブルの上昇



**注意**

最大能力を超える荷物を載せないでください。  
最大能力 BX10W：100kg BX25：250kg BX50：500kg  
BX75：750kg BX30W：300kg BX50SW：500kg



**注意**

テーブルの一点に荷重をかけたり、テーブル先端や片方に偏った荷重をかけないでください。荷崩れしたり事故の原因になります。

足踏みペダルを踏めばテーブルは上昇します。任意の高さまで数回踏んでください。  
最高高さに達するとペダルを踏んでもテーブルは上昇しなくなります。

解説

テーブルは油圧シリンダーで保持しています。油圧機器の性質上テーブルは極めて微小ながら下降していきます。テーブルを長時間保持することはできませんのでご承知ください。

### ■ 早送りペダルについて（BX50SWのみ）

BX50SW タイプのみに早送りペダルがあります。上昇ペダルと同時に踏むと約3倍のスピードでテーブルが上昇します。



**注意**

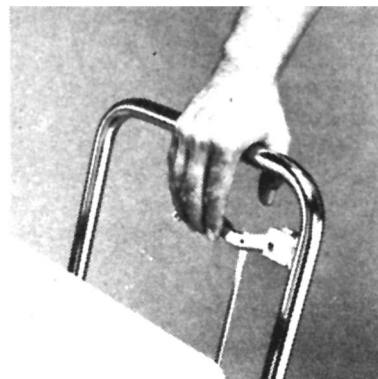
早送りペダルは無負荷の時のみに使用してください。リフターが破損します。  
テーブルに1トン以上の荷重を載せないこと。

## 4-4 テーブルの下降



**警告**

リンク機構の中に手足を入れないこと。  
挟まれてけがをします。

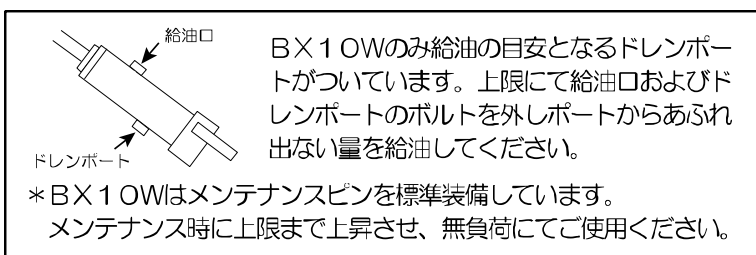
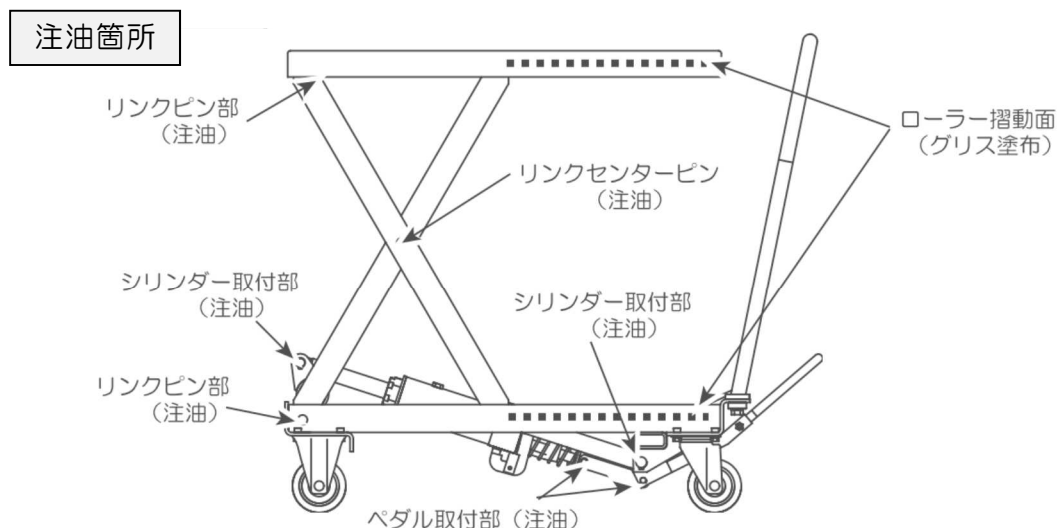


下降レバーを引き上げるとテーブルが下降します。  
下降レバーから手を離すとその高さで停止します。  
レバーの引き上げ度合いにより下降速度を調節できます。  
レバーを離せばその位置で停止します。

# 5 メンテナンス

必ず定期的にメンテナンスを行ってください。

- (1) リンクのローラー摺動部へのグリスアップ、各部への給油（1ヶ月毎）
- (2) 油圧作動油の交換（12ヶ月毎）



### 油圧作動油の種類

- 粘度区分 ISO VG32 耐摩耗性油圧作動油

### 作動油量

BX10W	0.16L	BX75	0.22L
BX25	0.16L	BX30W	0.21L
BX50	0.17L	BX50SW	0.17L

# 6

## 標準本体仕様諸元

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

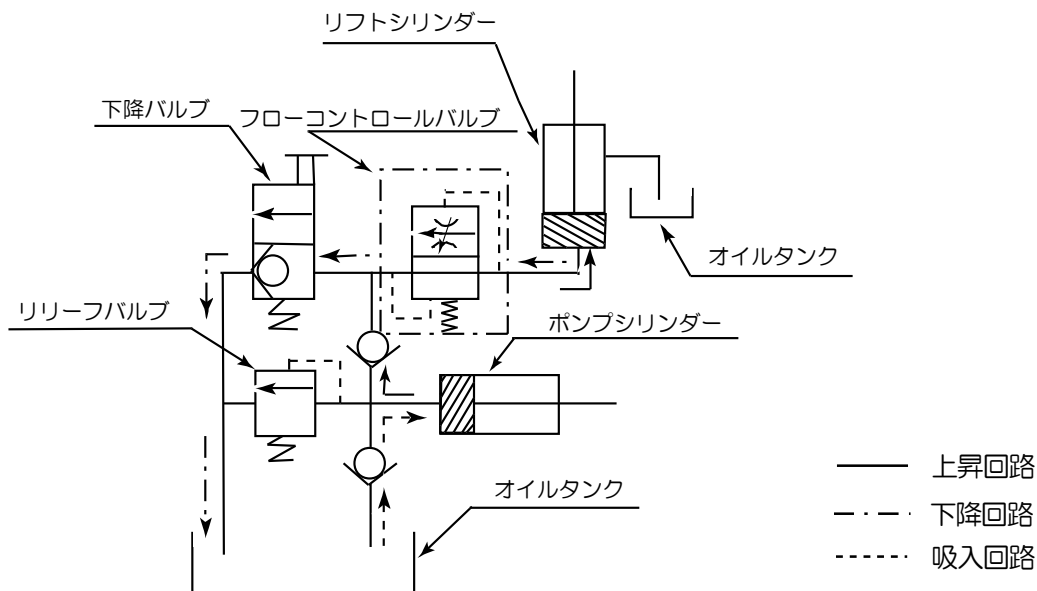
型 式	最大積載能力(kg)	テーブル寸法 幅×長さ(mm)	テーブル高さ (mm)	ハンドル高さ (mm)	全幅 (mm)	全長 (mm)	車輪 直径×幅(mm)	ポンプ 回数(回)	自重 (kg)
BX10W	100	500×813	380~1,350	898	500	1,046	100×32(ゴム)	約31	約91
BX25	250		290~867			1,008		約25	約69
BX30W	300	518×1,010	433~1,578	961	520	1,270	150×38(ウレタン)	約64	約139
BX50	500		438~998			1,195		約50	約111
BX50SW		460×650	419~1,004	940	460	938	125×38(ウレタン)	約66	約100
BX75	750	518×1,010	438~998	961	520	1,270	150×38(ウレタン)	約67	約114

※ポンプ回数は各最大積載能力負荷時にてフルストロークでポンピングを行った際の回数です。

※BX50SWの早送りポンプ回数は無負荷で約18回です。

# 7

## 油圧回路図



# 8

## 廃棄

本機を廃棄する時は鉄鋼材・非鉄材・樹脂材・作動油等に分別してください。

作動油の処理方法については法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理してください。

ご不明な場合は販売会社へ相談のうえ処理してください。

## 保証規定

取扱説明書、本体注意シール等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内（納入後3ヶ月以内）に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をいたします。ただし、二次的に発生する損失の保証および、次の場合に該当する故障は保証いたしておりません。

- (1) 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
- (2) 商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷。
- (3) 消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- (4) 火災、地震、風水害、その他天災地変等、外部に要因がある故障および損傷。
- (5) 指定された純正部品を使用されなかったことに起因する場合。
- (6) 日本国外で使用される場合。
- (7) 保証請求手続きが不備の場合。（例：型式および機体番号の連絡がない場合 etc.）
- (8) 設置に原因がある故障および損傷。
- (9) 弊社販売会社および弊社以外で行われた修理。
- (10) 酷使・過失または事故によって生じたと認められる故障。

なお、本製品およびその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗部品については保証の適用は除外させていただきます。

**本製品は屋外設置および耐水仕様になっておりませんので、  
錆・腐食・漏電等の水による故障は保証いたしておりません。**

## 保証請求方法

上記規定に基づき本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げいただいた販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

なお、保証の可否は大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

調子が悪い時	まずこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪い時は	商品規定に従い修理しますので、お買い上げいただいた販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納品後3ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理いたします。
保証期間後の修理について	お買い上げいただいた販売会社へご相談ください。 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
補修用性能部品の保有期間について	本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年間です。 (性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です)

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げいただいた販売会社へお問い合わせください。  
お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせください。型式・機体番号・購入年月日・故障状況（できるだけ詳しく）

上記事項を下表に記録しておくこと、お問い合わせの際に便利です。

型 式	
機 体 番 号	No.
購 入 年 月 日	年 月 日
購 入 店 名	社名： 担当者：
	住所： 電 話：
設 置 業 者	社名： 担当者：
	住所： 電 話：
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日 状 況：

下記表が梱包リストとなります。  
注文品に相違がありましたら、お手数ですが販売店までお問い合わせください。

内容物	数量	チェック
本体	1	
取扱説明書	1	



販売会社、または施工業者の方へのお願い  
この取扱説明書は、必ずお客様にお渡ししてください。



会社ホームページはこちら  
<https://bishamon.co.jp/>



●ご注文・納期・価格のお問合せ先  
**本社営業部**  
✉ [sales@bishamon.co.jp](mailto:sales@bishamon.co.jp)  
☎ 0566-53-1126  
📠 0566-53-1844

●技術的なお問合せ先  
**カスタマーサポート**  
✉ [support@bishamon.co.jp](mailto:support@bishamon.co.jp)  
☎ 0566-53-2281  
📠 0566-53-1617

本社 〒444-1394 愛知県高浜市本郷町4-3-21 TEL.0566-53-1126 FAX.0566-53-1844  
東京 〒146-0083 東京都大田区千鳥2-2-12 TEL.03-3759-9722 FAX.03-3759-9723  
大阪 〒537-0002 大阪府大阪市東成区深江南2-3-22 TEL.06-6747-7617 FAX.06-6747-7618

その他営業所 | ホームページをご確認ください。

OM-BX10,25,30,50,75 2509⑤9512-S